



図書館だより

二田小学校 R2. 7. 31

8月8日（土）から夏休みが始まります。夏休みに向けて、来週は夏休み前の本の貸し出しを行います。新しい本も入ったので、ぜひたくさん本を読んでください。ふだん読めないような長い本に挑戦してみるのもいいですね。

夏休み前の本の貸し出しについて

☆貸し出し日

8月3日（月）～7日（金）

☆時間

午前10：10～10：20

（2時間目と3時間目の間の休み時間）

※この時間は、図書委員会が貸し出しをします。それ以外の時間に借りる時は、担任の先生にカードと本を見せて借りてください。

☆貸し出し冊数

1人1回3冊まで

☆その他

- ・本は、手さげ袋やかばん等に入れて、大切に持ち歩きましょう。
- ・図鑑・百科事典の貸し出しは行いません。ただし、科学研究等で使う場合は、担任の先生に相談してください。
- ・8月3日（月）～7日（金）の間に、借りた本を読み終わったときは、もう一度借りなおしてもいいです。
- ・新しい本の机に置いてある本は、できるだけたくさんの人に借りてもらいたいのので、借りるのは一人1冊までにしてください。
- ・読書カードに、夏休み中に読んだ本の題名を記入しましょう。（学校で借りた本以外でも、読んだものは全て記入してよいです。）
- ・夏休みには、ラピカ、ソフィアセンターなども、積極的に利用しましょう。



☆今年は、夏休みが短いので、夏休み中の本の貸し出しは行いません。

☆夏休みの後は、8月24日（月）から、通常通り貸し出しを行います。夏休み前に借りた本を返してから、本を借りましょう。

☆夏休み前に借りた本は、遅くとも8月31日（月）までに返しましょう。

第3回の子ども司書養成講座は・・・

7月1日（水）の第3回子ども司書養成講座では、本の修理の仕方について教えていただきました。もし、学校の図書館で借りた本が切れてしまったら、どうしますか？

- ①セロテープで貼って、直して返す。
- ②切れてしまったことを言わないで、棚に返す。
- ③図書委員に切れてしまったことを言って、本の病院に入れる。

②は、もちろんだめですね。正解は③です。でも、①は、ちゃんと直しているのでもいいような気がしますね。ところが、本を修理するとき、一番困るのは、実は①でした。セロテープは、時間がたつと、変色したり、粘着力が弱くなってとれてしまったりします。そこで、修理をする時には、貼ってあるセロテープを一度はがしてから、薄めたボンドや専用のテープで修理をすることになります。



今回の講座では、学校の本を修理しましたが、セロテープで直してある本がたくさんあり、図書委員の子どもたちはセロテープはがしに奮闘しました。45分間の委員会の時間で、約20冊の本を修理しました。本が切れてしまうと、「直さないといけないかな。」と思ってしまいますが、二田小学校では、読書支援員の太田さんが、定期的に本を修理してくださっています。もし、切れてしまった時は、修理せず、そのまま本の病院に入れてほしいということを、学校でも指導しています。

す。お子さんが困っていたら、そう教えてあげていただければと思います。

